

とみや 社協だより

No.228
2023年11月号

Contents

編集発行

富谷市社会福祉協議会

富谷市ボランティアセンター
障害者相談支援事業所富谷社協らいつ

とみや子育てファミリー・サポート・センター
富谷市社会福祉協議会権利擁護センター

宮城県富谷市富谷西沢13番地 富谷市福祉健康センター内
TEL 022-358-3981 FAX 022-358-3512

- URL <http://www.tomiya-shakyo.or.jp>
- E-mail tomiya-shakyo@cap.ocn.ne.jp

- P2,3 地域福祉フォーラム
- P4 なないろstand fair /
より愛
- P5 赤い羽根共同募金・むすび丸
ピンバッジ/生活相談
- P6 歳末たすけあい募金配分申請の
お知らせ
- P7 24時間テレビ/
社協出前座談会/寄付
- P8,9 ボラセンだより
- P10 福祉健康センター
- P11 TOMOTOMO・YOUYOU
- P12 運転ボランティア募集/虹サロ/
子育てサロン「とことこ」

第6回 地域福祉フォーラム 2023 ～ご来場ありがとうございました～



公開ディスカッション

9月23日(土)に、「第6回地域福祉フォーラム2023～つながりのある地域には、安心と笑顔がある!～」をテーマに、イオンモール富谷を会場に開催しました。当日は、コーチング研修会社ドリームフィールド代表阿部侑生氏による基調講演や地域活動者8組9名による公開ディスカッション、ワークショップ、社協や地域の活動紹介等、多くの方々に来場いただき、社協活動を知っていただく大変良い機会となりました。本当にありがとうございました。

基調講演



地域活動紹介



ワークショップ



「つながりがもたらす安心と豊か
 感じ、これからの個々人の地域で
 いて、共有することをねらいと
 がる取組みを展開しました。



4. ワークショップ

テーマ

① 普段の生活でも役に立つ防災知恵袋

災害時に家庭でも役立つワンポイントの製
 作物を皆さまに伝授。子供から大人まで多く
 の方に楽しんでいただきました。



② 障がい事業所による「なないろ stand fair」開催 販売とワークショップ



ワークショップで大好評!

普段の生活でも役立つ防災知恵袋 〈ペットボトルランタン編〉

停電時に、懐中電灯の一部的な光では部屋全体を明るく
 することは難しいです。水と紙コップに工夫を加えるだけ
 で、部屋全体が明るくなる簡易ランタンが出来上がります。

【作り方】

● 準備物

- 紙コップ 2個
- 水 (500ml) 1本
- ライト (小さく明) 1個
- カッター 1個

① 紙コップを1つ用
 意し、底に十字に
 切れ目を入れます。

② 切れてない紙
 コップに水を逆さ
 にしていれます。

③ 水の上に切った
 紙コップをかぶせ
 ます。

④ 切った紙コップの
 切り口にライトを突き
 刺して完成です!

参加者からの声

- 身近な場所で、地域が元気になるお話を聞くことができ、大変素晴らしくありがたかったです。
- コミュニケーションは毎日のこと。元気のもとでもあり自分のケアとしても聞くことができ良い財産になりました。
- 初めて富谷市社協を知りました。展示を見てこんなに活動がある事もはじめて知ることができました。これからもっと広めて欲しいです。社協が身近に感じられることにつながりました。
- ペットボトルランタンは手軽に作りやすく、ライトの機能性を向上させることができるため、活用していきたいと感じました。子供が遊べるイベント、とても楽しかったです。
- 創作するコーナーは、子供が自分で頑張る事を伸ばす楽しいものでありがたかったです。
- 若い人たちも興味を持ってもらうフォーラムになればと思います。今回のコーチング等はとても良かった。ボランティア活動などにもさらに興味を持つことができました。
- 若い世代にもっとアピールできるようにしてほしい。イオンで開催することは参加しやすいのでとても良いと思う。



第6回 地域福祉

今年の地域福祉フォーラムは、「さ」について、あらためて考え実の暮らし方・地域のつながりにつし、4つの会場で市民協働につな



キーワード

「ありがとう」は
とても大切な言葉

1. 基調講演

テーマ 「安心と笑顔がある地域」
～子ども幸福満足度世界一のオランダから学ぶ～

講師 コーチング研修会社ドリームフィールド
代表 阿部 侑生氏

「自分に YES！相手も自分も幸せになるコミュニケーション」を軸に、来場者との掛け合い等参加型の講話は笑いが絶えず、あっという間の時間となりました。コミュニケーションを大切に支援者が元気になり、助けてを言える地域をみんなで創っていきましょう。

2. 公開ディスカッション

キーワード

周囲の理解、
つながりが大事

テーマ 安心安全な地域は様々な
地域活動の見える化から

進行 コーチング研修会社ドリームフィールド
ビジネス / 教育コーチ 鈴木 満氏

地域で活動している皆さん8組9名の活動発表を基にその効果・課題等について、公開で意見交換を実施しました。

高校生からは若い世代の地域活動の提言、町内会長やボランティア活動者からはスタッフの高齢化の問題等活動効果から困り事、更には提言まで様々な議論が展開されました。オープンな会場には100名を超える皆さんに参加いただき、発表者と一緒に様々な人と人とのつながりの大切さを考えることができました。

意見交換から出された提言

- ▶ 地域活動を継続する上では資金面の確保が重要
- ▶ スタッフの高齢化による人材発掘
- ▶ 周囲の理解、対応が不可欠
- ▶ 信頼関係からのつながりを構築することが大事
- ▶ 町内会からの脱退問題について関係者が一体になるべき
- ▶ キーパーソン、担い手不足は活動の理解から
- ▶ 無理のない活動で継続性を
- ▶ 幸せを分かち合うことができる地域に
- ▶ 皆さんと課題を考える場が必要

3. 地域活動・社協の取り組み展示紹介

キーワード

地域活動のひろがり

- 社協が支援する地域活動紹介
どんぐりの森活動助成団体 24 団体
- 社協事業活動紹介
- スタンプラリー



市内全域で様々な地域活動が展開されている団体を、オリジナルのマップと各団体心を込めて制作した模造紙で「つながりの小路」をイメージし、多くの方にご覧いただきました。

3カ所来場で景品プレゼントのスタンプラリーも好評でした。

なお展示については、フォーラムの期間だけではもったいないとの声をいただき、10月12日までの間、富谷市役所1階市民交流ホールへ会場を移し、地域活動・社協の取り組みを展示紹介しました。

なないろ stand fair

～障がい事業所展示・販売会 in イオンモール富谷～

「なないろstand fair」は、社協と6事業所をつなぐ(なないろ)意味合いのほか、「stand」は「understand」からとり、地域や市民の方々に、障がい事業所の取組内容や魅力を知っていただきたいという意味も込めました。

赤い羽根共同募金の募金活動も行います！ぜひご協力おねがいします

とき 令和5年11月30日(木) 10:00～15:00

ところ イオンモール富谷 2F 中央催事場

内容 事業所紹介展示・体験型ワークショップ(材料代自己負担あり)
事業所創作品販売(食品・作品等) ※無くなり次第終了

参加事業所 おれんじ工房、夢の風とみや、あいの郷、ポラリス富谷センター、AMEHARE、TOMOTOMO・YOUYOU



介護予防事業 サロンより愛

65歳以上の方で、サロンに通うことで元気を維持したい方を対象に、毎週水曜日と木曜日に開催。参加希望の方は、各地区の地域包括センターにご相談ください。
(富谷市からの受託事業)

総勢22名！
盛り上がりました！

(水)(木)合同企画！

8月17日(木)に水曜日と木曜日のコースに通う利用者さんみんなが集まり、合同でレクリエーションや食事を行いました。富谷中央公民館の大ホールに移動し、風船パレーとビンゴ大会を行いました。

風船パレーでは大きな声を出して数を数え、風船を落とさない様に協力しました。ビンゴ大会では最後にみんなで一斉に景品を開けて盛り上がっていました。

昼食後はカラオケを行い、聞いている利用者は合いの手を取っていて、時々口ずさんでいる様子が見られました。

利用者からは「普段顔を合わせる機会が無いので、このような企画は本当に良かった。楽しかったです。」との声が聞かれました。職員も一緒になって楽しんだ企画となりました。



集合写真を撮りました！



食事もみんな一緒です！



白熱!!風船パレー!



大盛り上がりのカラオケ★

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 進発式



10月1日(日) 街道まつりのオープニングセレモニーにて上記進発式を開催しました。お寄せいただいた募金は、広く、地域福祉向上の為に役立てられます。

赤い羽根共同募金は、県共募を通して、災害支援・福祉関係団体への配分の他、市社協事業等に活用されます。

歳末たすけあい募金は、市社協を通して、支援を必要とする市民の方や団体へお届けします。

町内会を通じて市民の皆様へも募金活動を行っており、続々と皆様の善意が届いております。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

〈街頭募金予定〉

11月16日(木)

イオン富谷店(食品側)バス停前

11月30日(木)

イオンモール富谷2階 中央催事場

皆さまざまのご来場お待ちしております！

〈募金運動期間〉

10月1日～11月30日



おすび丸と コラボピンバッジ！

宮城の防災力を高めよう！

宮城県共同募金会では、県観光キャラクターとコラボしたおすび丸ピンバッジを今年も頒布します。宮城県の防災のための取組みや資材等に活用されます。



応援募金
500円

取扱い期間

10月1日～2月末日

募金窓口

富谷市社会福祉協議会



▲街道まつりでの募金の様子

生活相談会

無料相談・
秘密厳守

困りごと・悩みごとはありませんか？
ひとりで悩まずにどんなことでもお話しください

行政・人権・生活相談

生活相談員(人権擁護委員・行政相談委員)

夫婦の問題、子どもや親戚関係の悩み、友人・ご近所との人間関係、不安な気持ち、性格や生き方、第三者の意見を聞いてみたいなど、あなたの心に寄り添いながら支援します。

法律相談

宮城県行政書士会・宮城県司法書士会

遺言、相続、借金、離婚、成年後見制度、交通事故など、暮らしを取り巻く法律問題。

11月・12月の予定

11月 1日(水)・12月 6日(水)	生活相談員・宮城県行政書士会
11月15日(水)・12月20日(水)	生活相談員・宮城県司法書士会

対象：富谷市民の方

時間：10時～15時(相談時間は1件あたり45分です)

場所：富谷市役所3階会議室

要予約：富谷市社会福祉協議会 TEL 022-358-3981

富谷市役所市民協働課 TEL 022-358-3250

令和5年度歳末たすけあい募金配分申請のお知らせ

10月より歳末たすけあい募金配分申請が開始しました。こちらの募金は、市民の皆さまからお寄せいただいた募金を民生委員児童委員にご支援いただきながら、下記対象者の方に配分し贈呈します。

なお、今年度は公民館掲示や広報誌と併せ、町内会回覧板でもお知らせしております。申請締め切りは **11月7日(火)** となっておりますので、ご注意ください。

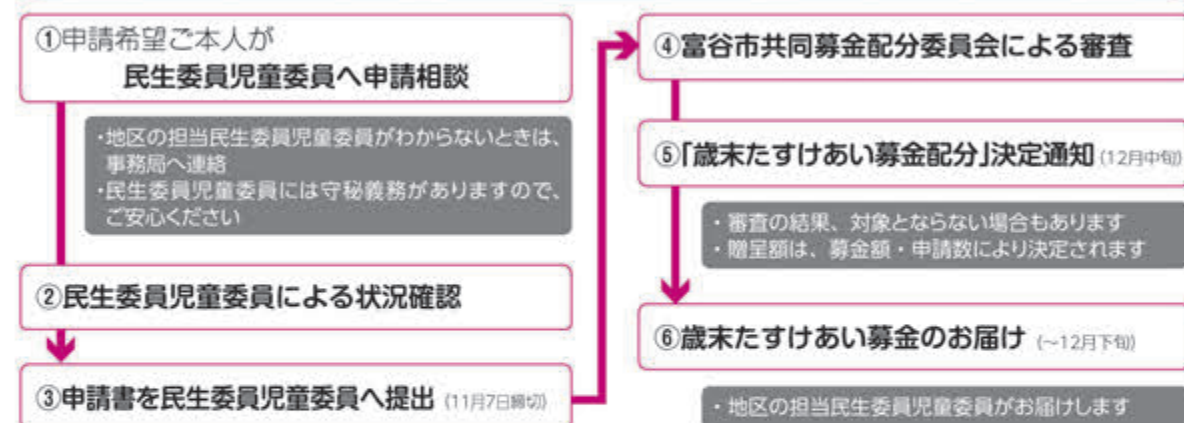


募金配分対象

区分	対象	注意事項
1 低所得世帯の方	世帯全員が住民税非課税	・非課税証明書の取得並びにその事務に係る権限の委任状の添付（1月1日現在、富谷市に住民登録している18才以上の方） ・1月1日現在、富谷市以外に住民登録していた方は、その市町村が発行する非課税証明書を添付
2 在宅療養者	要介護認定4又は5に認定されている在宅療養者で世帯全体の年収が300万円以下の方	・「要介護認定者証」の写しを添付 ・施設入居者は対象外
3 在宅心身障がい者	次の手帳を所持している在宅の方で世帯全体の年収が300万円以下の方 ・身体障害者手帳1級又は2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1級	・各手帳の写しを添付 ・施設入居者は対象外
4 ひとり親子育て世帯	18歳未満のお子さんを育てている母、父又は養育者で世帯全体の年収が300万円以下の方	・養育者は、祖父母などです ・住民登録の有無に関わらず富谷市に居住している方 ※生活実態がある方

※いずれの区分においても、施設に入所されている方および生活保護を受けている方は対象となりません。
※世帯分離していても同居している方は「世帯」に含みます。

歳末たすけあい募金配分申請から配分贈呈までの流れ



申請期間：令和5年10月2日(月)～令和5年11月7日(火)【必着】

申請書提出先：各地区の民生委員児童委員

問合わせ先 富谷市共同募金配分委員会事務局（富谷市社会福祉協議会）TEL 022-358-3981

24時間テレビ「愛は地球を救う」

チャリティー募金のご協力ありがとうございました！

8月27日(日)はイオン富谷店にて24時間テレビチャリティー募金活動を行いました。

今年は、感染対策を取りながら、対面での募金活動を再開することができました。募金箱にためたお金を持ってきてくださる方もいっしょに、たくさんの善意をいただくことができました。皆さんのご協力、本当にありがとうございました。



▲久しぶりに対面での募金活動を行いました



▲善意の気持ちに感謝です

社協出前座談会

成田
小学校編

～キャップハンディ体験～



お友だちがそばにいて
安心して歩けるね

この体験はハンディキャップを持った人の状況を疑似体験することで、障がい(ハンディ)に対する理解を深める活動です。

今回は、成田小学校3学年を対象に「福祉の導入」ということで、出前座談会を開催してきました。先日養成した、福祉教育サポーターにもご協力いただき、福祉に初めて触れる3年生の深い学びにつながりました。

富谷市社協では、皆さまからのご依頼に基づき、上記福祉体験や、防災・介護予防・社協の取組み紹介など、様々なテーマをご用意し出前座談会を行っております。

詳細は富谷市社協までお問合せください！(富谷市社協HP内にも掲載しております)



サポーターさんの話を
真剣に聞いています

ご寄付

R5.10.16まで受付分

ありがとうございます

寄付 物品	タカラ米穀株式会社 様	玄米3袋 (新米)
寄付金	匿名 様	956円
	宮城県富谷高等学校 様	286,655円

富谷市社協は富谷高校さんに 福祉活動のご協力を いただいております！

地域福祉フォーラムでの地域活動の発表や富谷宿街道まつりのボランティア等様々な協力をいただいている富谷高校さんからご寄付をいただきましたので、紹介します。富谷高校生の皆さん、ありがとうございました。

これからもよろしくお願いいたします。

今年の富谷高校文化祭「樹咲祭」に来場された皆さん、誠にありがとうございました。今回の募金は、樹咲祭での各参加団体の売り上げの半分を寄付したもので、これを富谷市の福祉活動のために役立てていただければ、私たち生徒一同とても嬉しく思います。来年の樹咲祭も御来場お待ちしております。

樹咲祭実行委員長

今回、赤い羽根募金で集まった寄付金を富谷市社会福祉協議会に寄付しました。これを富谷市の社会福祉に少しでもお役立ていただければ幸いです。

今後も富谷高校では、様々な活動を通して地域貢献・富谷市の社会福祉貢献に努めていきます。

富谷高校生徒会長



ボラセン だより

Volunteer Center
Letter

ボランティア
登録は
コチラから



富谷市ボランティアセンター
富谷市富谷西沢13番地（富谷市協内）
TEL 358-3981・FAX 358-3512

エコキャップ収集ボランティアの皆さま、 いつもご協力ありがとうございます！！

富谷市社会福祉協議会（富谷市福祉健康センター内）および富谷市内の6か所の公民館で、ペットボトルのキャップ（エコキャップ）を集めています。

集まったエコキャップは定期的に社協職員が回収し、業者さんへ搬入後、県外のNPO法人Reライフスタイルさんへ運ばれ、樹脂メーカーさんへ売却されます。その売上で

ポリオワクチンなどが製造され、支援国の人々へ届けられます。

昨年度は合計1,589kgのエコキャップが集められました。これはワクチンに換算するとおおよそ1,271人分！！今年度も順調なペースでたくさんのおエコキャップが集まっており、9月末日時点で**合計1,283kg**となっております！昨年度の収集量を超えるべく、今年度下半期も一層のご協力をお願いいたします！

エコキャップ収集は、活動にあたっての申込みなど一切不要。どなたでもご家庭で簡単にできるボランティア活動です。皆さまぜひご参加ください！

なお、飲料用のペットボトルキャップ以外は回収できません。調味料のフタや栄養ドリンクの金属キャップ、プルタブなどが混入しないようご注意ください。

▲東向陽台公民館の回収ボックス。入りきらないほどご協力いただいています



▲Reライフスタイルさんから届いた受領証明書

ボランティアスキルアップ

【傾聴分野】 を開催しました！

講話では
「傾聴と交流分析」
についてわかりやすく
説明いただきました！



ワークでは
3人1組になり
事例を使って
ロールプレイングを
行いました！

9月26日にボランティアスキルアップ研修会を開催しました！

仙台傾聴の会副代表の加藤慶子さんをお招きし、2時間ではあったもののわかりやすい講話とグループワークであっという間の時間を過ごしました！傾聴関係のボランティアの今後の活躍に期待いたします！



ボラインフォメーション

とみや♡こっこの会

富谷市ボランティアセンター登録ボランティア

問合せ TEL.358-7950 とみや♡こっこの会代表 佐竹

あけの平地区を中心に
読み聞かせ+プチ工作の
活動している
子育て支援ボランティア
とみや♡こっこの会
からのお知らせです

毎月第3木曜日に「絵本の読み聞かせ会」をしています。

場所 あけの平公民館(プレイルーム)

時間 10:30~11:30頃

出張サロンも
やっています

●11月16日(木)

●12月21日(木)

●令和6年

2月15日(木)

(※1月・3月は休止)

○すべて木曜日の
開催になってい
ます。

明石台第七町内会 子育てサロン

富谷市ボランティアセンター登録ボランティア

問合せ TEL.358-3981 (社協ボラセンまで)

子育てサロンを
きっかけに1人でも
多くのお友だちが
できるようサポート
したいと思います。

第1・第3木曜日に開催しています。

場所 明石台第七会館

時間 11:00~12:00頃



●11月 2日(木)

●11月16日(木)

●12月 7日(木)

○R6年の開催に
ついては、
お問合わせ
ください。

※感染症予防対策のため、公民館等の利用が不可になった場合は開催も中止させていただきますので、予めご了承ください。

とみサポ

こころね つうしん。

連載
第15回!

Tomisapo kokorone

あっという間に秋が過ぎて、寒い日が続きますが、とみサポこころねは元気に活動しています。今回の活動を一部ご紹介します。



施設コーディネーターと施設担当者の2回目の合同会議を開催しました。6施設それぞれの運営方針や、特色が違う中でこれまでの活動内容も様々でした。また、コロナ禍、模索しながら共に考え進んできました。今回の会議でも今までの想いなどを熱く話し合われ、有意義な意見交換の場になりました。

感染対策として、外の活動が増えたこともあり、防寒着としてこころねカラーのジャンパーを作りました。

“こころね”
ジャンパー
できました



とみサポこころねは、施設サポーターが定期的に高齢者施設を訪問し、寄り添いボランティア活動することにより、入居者の施設生活の充実およびサポーター自身の元気を支援し、結果地域住民の健やかで安心した生活の一助となることを目的とした事業です。

富谷市福祉健康センター紹介

問合せ先

福祉健康センター(☎022-358-7466)

富谷市福祉健康センターは富谷市内にお住まいのおおよそ 60 歳以上の方がご利用できる施設になっています。介護予防の教室やお風呂の開放。筋トレ器具やスカイウェルもご利用いただけます。施設見学などは随時行っていますので、ぜひご来所ください。

ほっと カフェ

caféマスターの挽きたてコーヒーとcaféスタッフの笑顔に交流が広がっています。ぜひお立ち寄りください。

- 毎週木曜日11時～13時
- 参加費100円

※毎月第2木曜日は包括わかばの出張相談会も開催しております。



福祉健康センター教室参加者大募集!!

●対象者：60歳以上の市民の方 ●申込期日：11月17日(金)まで

※定員を超えた場合は抽選

1 第4回音楽健康教室

思い出の歌の話をしながらかを歌い、ハンドベルなどの楽器を使って楽しく交流を図る介護予防教室です。

日時：12月13日(水)
10:15～11:30

定員：20名

講師：NYC 音楽療法研究所
佐藤 里紗さん

2 第3回シニアメンズ教室

「正月飾りづくり」

わらを使い富谷の「正月飾り」を作ります。
男性同士で楽しい時間を過ごしてみませんか？

日時：12月22日(金)
10:15～11:30

定員：12名

講師：内ヶ崎 富久雄さん



▲音楽健康教室の様子



▲シニアメンズ教室 昨年度の正月飾りづくりの様子

TOMOTOMO・YOUYOU は、富谷市内にお住いの障がい者の方が創作活動や受注作業、地域社会との交流等を通して日常生活や社会生活の自立を目指す通所施設です。富谷市からの指定管理を受けて富谷市社会福祉協議会が運営しています。

第3土曜日の午前中には、くつろぎの場としてのサロンを開設し、就労している方や就労支援事業所へ通所している方まで対象を拡大して、休日の余暇を楽しめるよう支援を行っております。

地域福祉フォーラム

9月23日(土)に開催された地域福祉フォーラムに参加し、販売や創作体験コーナーを設け活動しました。当日は多くのお客さんが来られ、活動を通じて交流する姿が見られました。



▲製作方法を教えるメンバーさん



▲販売活動の様子

余暇活動

メンバー同士交流を深める機会として、レクリエーションや誕生会を行っております。ゲームや誕生月の方をお祝いする等楽しいひと時を過ごしております。



▲ゲームで大盛り上がり！

風の心アート展

10月4日(水)～30日(月)、市役所2階市民ギャラリーにてアート展を開催しました。今年度制作した絵画や創作品を展示し、初日には来場者に作品説明も行いました。



▲会場の様子



▲作品と一緒に！

調理実習

9月の調理実習は、お好み焼きを作りました。1人ひとり目標を立て調理に取り組んでおります。皆で協力して調理し美味しいお好み焼きを作ることが出来ました。



▲焼き加減が大事です！



▲美味しく出来、大満足！

余暇支援事業「すまいるサロン」

8月は「バ～ベキューをして暑い夏をのりきろう！」をテーマに、TOMOYOU前の庭へテントを広げ開放し、仲間と調理を楽しみました。9月は「昔遊びを楽しもう！」というテーマで、ボランティアさんに来て頂き、けん玉や駒回し、竹トンボを経験しました。参加者の方々は笑顔いっぱい夏を乗り切れたサロンとなりました。



▲火起こしからの肉焼き隊長



▲バイキングでお皿が盛りたくさん



▲頭を並べて、かるたに夢中

◎ご利用には登録が必要となりますので富谷市保健福祉部地域福祉課 ☎358-3294 までお問い合わせください。

運転ボランティア大募集!

給食サービス事業（市内にお住まいの一人暮らし高齢者等にお昼のお弁当を配達する事業）で、お弁当を届けてくださるボランティアさんを募集しています。

【募集内容】

活動内容	お弁当の配達（約5～15個） ※ご自身の自家用車での配達です。個数は曜日やコースで異なります。
活動時間	10:15頃～12:00頃
頻度	平日 週1回程度 ※ご都合に合わせて調整可能
配達コース	市内10コースに分けて配達中。 最初は職員が同行して配達先を案内しますので、ご安心下さい。
燃料費等の支給	配達距離数に応じて支給。（最低500円より）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 配達時は社協で支給するオレンジジャンパーとネームを着用します。 富谷市ボランティアセンターに登録しての活動となります。 ボランティア保険に加入（保険料は社協負担）しての活動となります。 ただし、車での事故の場合は、加入者本人のケガのみの補償となり、それ以外はボランティアさんご加入の任意保険での適用となりますので、任意保険のご加入を必須としております。

お問合せのみ・体験のみでも大歓迎です◎ ご連絡お待ちしております。

虹いろ会食サロン

虹いろ会食サロンとは、65歳以上の一人暮らしの方を対象に、調理ボランティアの会の皆さんの作りたてのお食事を楽しみ、地域の方々と交流を深め、楽しい時間を過ごしていただくサロンです。公民館で開催しており、気軽にご参加いただけます。（富谷市からの受託事業）



▲東北財務局による振り込み詐欺や勧誘への注意喚起のお話



▽佐藤真理子さんによる大人の自衛会



サケとキャベツの
日みそ炒め

調理ボランティアの会
の皆さん
手作りのお食事

月	日程	場所
11月	7日(火)	富谷中央公民館 東向陽台公民館
	21日(火)	あけの平公民館 富ヶ丘公民館
12月	5日(火)	富谷中央公民館 東向陽台公民館
	19日(火)	あけの平公民館 富ヶ丘公民館

今後の予定

●ご参加いただくには、保健福祉総合支援センター（348-1138）への申請書の提出が必要となります。事業内容につきましては富谷市社会福祉協議会へお気軽にお問い合わせください。 担当：新田・日野・星

子育てサロン「とことこ」

とことこは、富谷市社会福祉協議会が子育て支援事業の一つとして実施する子育てサロンです。

皆様にお願い 感染症等対策のため、参加を申込制（15組）とさせていただきます。社協までお電話にてお申込みください。

開催時間 10:30～11:30 対象 0歳～未就学児 TEL 022-358-3981
内容 ♪みんなの「とことこ」読み聞かせ、手あそびなど

*毎月20日イオンお客様感謝デー
あかちゃんハイハイよちよちレース会場にサポーターさんの読み聞かせコーナーがあるよ♪(10:30頃～イオンモール富谷)



▲みんなとびおーん

最新情報は
ブログやHPを
確認してね☆



*保護者様、お子様の検温と手指消毒をお願いいたします。

11～1月の予定表	開催日	場所	参加申込
	11月6日(月)	とみや子育て支援センター（とみここ）（明石台7-2-1）	社協だより9月号掲載済
	11月24日(金)	富谷中央公民館（富谷西沢13）※P：しんまち公園駐車場	11月10日(金)から
	12月4日(月)	とみや子育て支援センター（とみここ）（明石台7-2-1）	11月20日(月)から
	12月22日(金)	富谷中央公民館（富谷西沢13）※P：しんまち公園駐車場	12月8日(金)から
	1月11日(木)	成田公民館（成田1-1-1）	12月28日(木)から

問合せ先

社会福祉法人 富谷市社会福祉協議会
「とみや社協だより」は赤い羽根共同募金の配分金を一部財源として発行しています。

TEL 022-358-3981
FAX 022-358-3512
tomiya-shakyo@cap.ocn.ne.jp



ホームページ



Facebook